

第3回 宅地開発における無電柱化の実効性ある推進方策検討会 議事概要

【日時・場所】

(日時) 令和7年5月22日(木) 13:00～14:30

(場所) オンライン開催

【議事要旨】

(1) 宅地開発無電柱化の必要性や実効性ある推進方策等について

- ・資料について事務局から説明し、意見交換した。
- ・委員からの意見は以下のとおり。
 - 全体的に情報の補充により、非常に充実した内容になっている。特に社会的必要性や無電柱化の意義については、説得力のあるものになってきていると感じる。
 - 家が密集している場所で建柱すると電線も密集してしまうので、一定の増額で地中化されてすっきりすると言えれば、東京の単価であれば許容され则认为る。
 - 八潮市の下水道管老朽化による陥没事故を受け、地中管路の施設管理を見直す機運が高まっているため、耐久性、メンテナンス性についても言及いただきたい。
 - 宅地開発における無電柱化のエリアが連続していくという姿勢も強調してほしい。
 - 他自治体の事例を踏まえると、新設電柱の抑制と合わせて、無電柱化に取り組むインセンティブとなる内容を検討する余地があるのではないかと感じた。(例. 芦屋市住みよいまちづくり条例の道路幅員緩和)